

SURUGA bank Hello Book 2009

ミニディスクロージャー誌

第199期営業の中間ご報告

平成21年4月1日～平成21年9月30日

ごあいさつ

当社の概要 平成21年9月30日現在

設立	明治28年10月19日		
本店	静岡県沼津市通横町23番地		
店舗数	国内	127	
	静岡県内	78	神奈川県内 36
	東京都内	5	北海道内 1
	宮城県内	1	埼玉県内 1
	千葉県内	1	愛知県内 1
	大阪府内	1	京都府内 1
	福岡県内	1	
資本金	30,043百万円		



皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに当社第199期中間期の営業の概況についてご報告申し上げます。

【金融経済環境】

当期における日本経済は、中国など新興国の経済回復に伴う輸出の増加と、経済対策の効果で緩やかな回復傾向を示しました。一方で、雇用および所得環境や設備投資などは企業の厳しい収益状況などを背景に、一時の深刻な悪化を抜け出しつつあるものの、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような経済環境のもと、期初に8,100円台で始まった日経平均株価は、米国の景気回復期待を背景に上昇し、6月には10,000円台を回復しました。その後、株価は一時9,000円近辺まで下落しましたが、8月に入ると景気や企業業績の回復期待を背景に10,000円台を回復し、その後も株価は堅調に推移し、10,100円台で9月末を迎えました。

期初に1.3%台前半で始まった長期国債の流通利回りは、追加景気対策による国債増発懸念等を背景に6月には1.5%台後半まで上昇しました。その後は景気楽観論の後退等により金利は反転し、金融機関の貸出が伸び悩むなか国債が待機資金の受け皿となり、好需給のなか1.2%台後半で9月末の取引を終えました。

目次

ごあいさつ	1
営業の概況	3
不良債権の状況	8
財務情報	10
株式についてのご案内	16
トピックス	17
CSR 社会・地域とのつながり	18
サッカーの夢をカタチに「I DREAM」	19
主なインターネット支店一覧	20
営業店舗網	21

本誌の表示金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

【業界動向】

各金融機関におきましては、企業の倒産は一段落しつつありますが依然として経営環境は厳しく、本来の重要な機能のひとつである信用創造機能の役割をいかに健全に果たしていくかが問われております。特に最近では中小企業、個人に対する返済条件の見直し、多重債務の防止など、経済状況に合わせた対応が求められております。

また、健全な金融機関として社会貢献することを念頭に、経営の安定度を高めるための資本の充実や、収益性を高めるための経営戦略の充実が求められております。

一方で、被害がなかなか減少しない振り込め詐欺に対し、積極的な声掛け、目配りなどによる未然防止活動や被害者の救済などの社会的責任を果たしていくことも求められております。

【当社の業況】

当社は、個人ならびに中小企業のお客さま向けのリテール業務を中心として、お客さまの期待を超えたサービスをご提供し続け、社会から不可欠の存在として高く評価されることを目標とするとともに、当社グループ全体の収益拡大および健全な財務体質の構築に努めております。当期につきましては、住宅マーケットが低迷する中においても、当社のコアビジネスのひとつである個人ローンの残高は着実に増加しました。これにより円貨預貸金利益は過去最高益を更新しました。これらを踏まえ、中間配当金につきましては、当初予定通り1株当たり6円50銭といたしました。

【当期中の取り組み】

このたび、当社における環境活動を「SURUGA ECO ACTION」（スルガ エコ アクション）と銘打ち、環境関連金融商品のお取扱い、エコオフィス化の推進、社会貢献活動の実施、環境に関する啓蒙活動などを通じて、環境省の推進する「チーム・マイナス6%」の実現に向け、取り組みを展開してまいります。

これらの取り組みの一環として、修善寺支店を地球環境に配慮し、駐車場壁面を緑化し、LED照明・ソーラー発電外灯を設

置するなど、「エコ店舗」にリニューアルいたしました。今後も次の世代により良い環境を残すため、環境配慮店舗を増やしてまいります。

また、六本木にあるd-labo(夢研究所)では、環境について考え、理解し、行動する機会を拡げていくため、環境をテーマにしたWWFジャパンや環境省との共催セミナーを随時開催しております。今後も皆さまの積極的なご参加を心よりお待ちしております。

新商品につきましては、全日本空輸株式会社との提携によるANA支店において、従来の「スペシャルギフト付き定期預金」、「ジャンボ宝くじ付き定期預金」といった定期預金のラインナップを充実させるため、「マイル付き定期預金」を発売いたしました。お利息付与の他に、マイルをプレゼントすることにより、楽しみが倍増する商品となっております。

営業店舗につきましては、さらに広い地域のお客さまに当社の商品をご利用いただきたいとの想いから、平成21年4月に「京都支店」を開設いたしました。この結果、当期末の店舗数は13店舗のインターネット支店を含め127か店となっております。

また、当社の基幹事業のひとつである住宅ローンのご相談をお受けする窓口につきましては、4月の京都支店開設と同時に「ドリームプラザ京都」を開設し、当期末24か所で営業しております。

当社では、新たな分野への積極的な取り組みにより、「お客さまの期待を超えた良質のサービス」をご提供し、「ライフ アンド ビジネス コンシェルジュ」として、お客さまの〈夢をかたちに〉する、〈夢に日付を〉いれるお手伝いができるパートナーとなるべく、社員一丸となって努力してまいります。

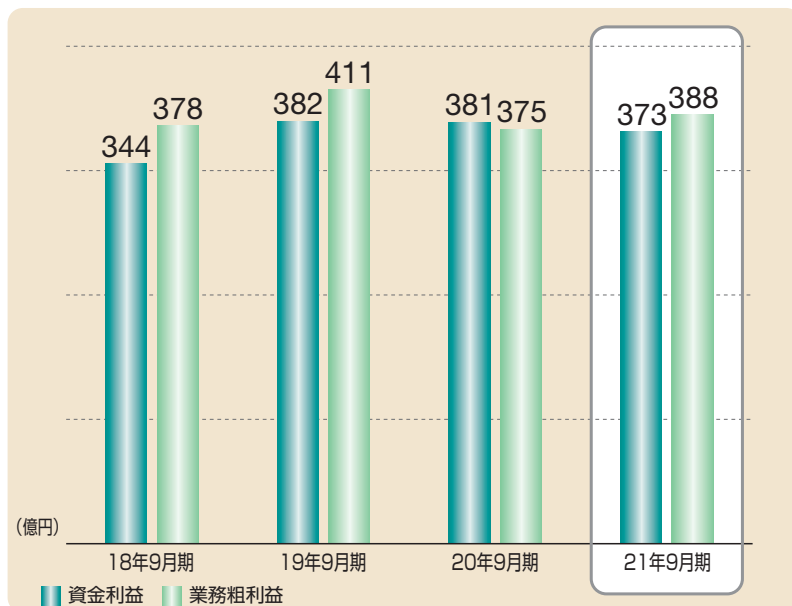
皆さま方には、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月

社長 岡野光喜

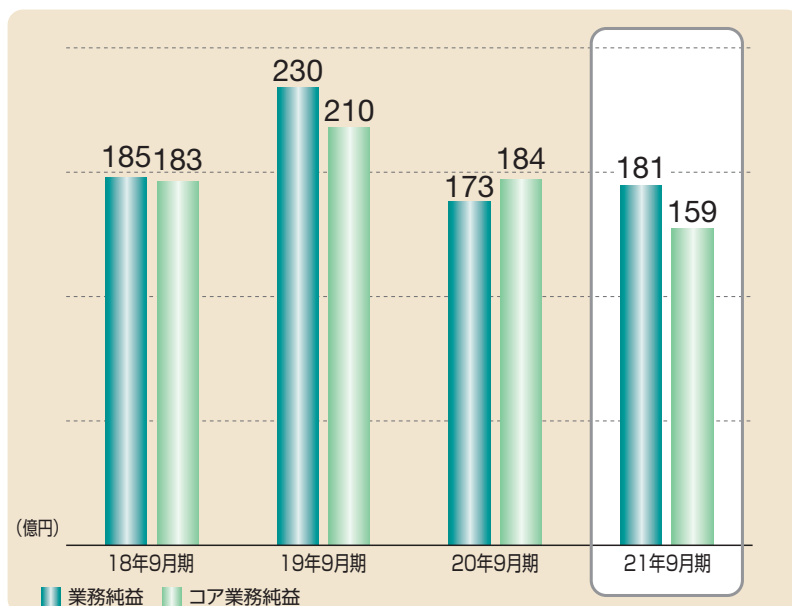
営業の概況

当期の業績につきましては、次のとおりです。



■ 資金利益／業務粗利益

業務粗利益は、銀行の基本的な業務による利益を表すもので、貸出金や有価証券、預金などの利息収支を表す「資金利益」、各種手数料収支を表す「役務取引等利益」、外国為替などの売買損益を表す「その他業務利益」により構成されます。収益性の高い個人ローンが引き続き順調に増加したことなどにより、業務粗利益は前年同期比12億円増加しました。



■ 業務純益／コア業務純益

当社のコアビジネスのひとつである個人ローン残高は順調に増加しましたが、投資信託等の販売回復の遅れなどによる役務取引等利益の減少により、コア業務純益は前年同期比25億円減少しました。

業務純益はコア業務純益が減少したものの、国債等債券売却益が増加したことなどにより、前年同期比8億円増加しました。

業務純益は、銀行本来の業務に関する収益力を表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当するものです。

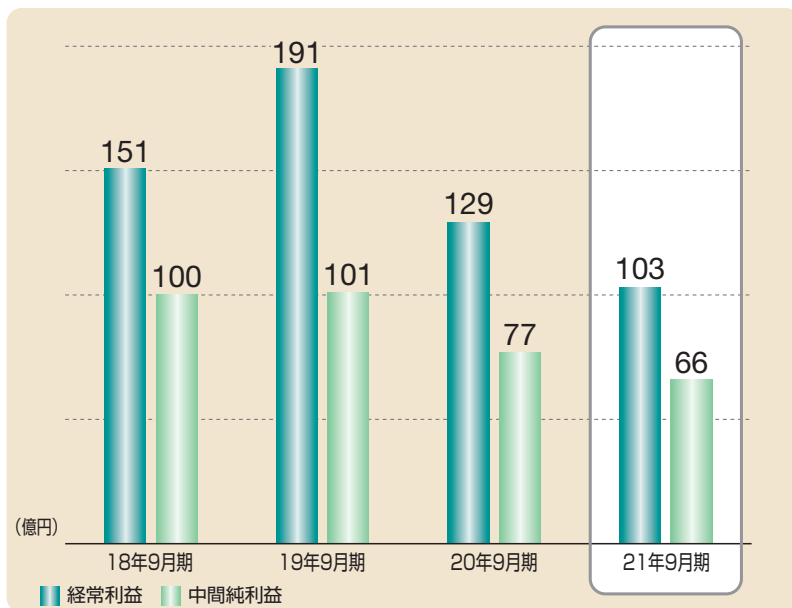
コア業務純益は、業務純益から特殊な要因で変動する一般貸倒引当金繰入額と国債等債券関係損益の影響を除いたもので、より実質的な銀行本来の業務に関する収益力を表しています。

業務純益

= 業務粗利益 - 経費 - 一般貸倒引当金繰入額

コア業務純益

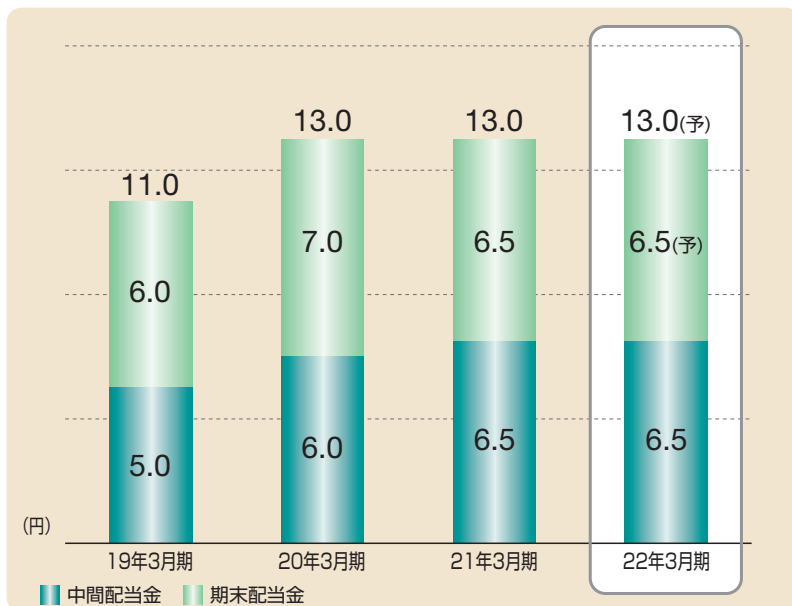
= 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) - 国債等債券損益(5勘定戻)



■ 経常利益／中間純利益

経常利益につきましては、株式市場の低迷を受け、保有有価証券の一部について減損処理による損失計上を行ったことや、経済環境の本格的な回復が遅れる中、不良債権処理額が増加したことなどにより、前年同期比25億円の減少となりました。

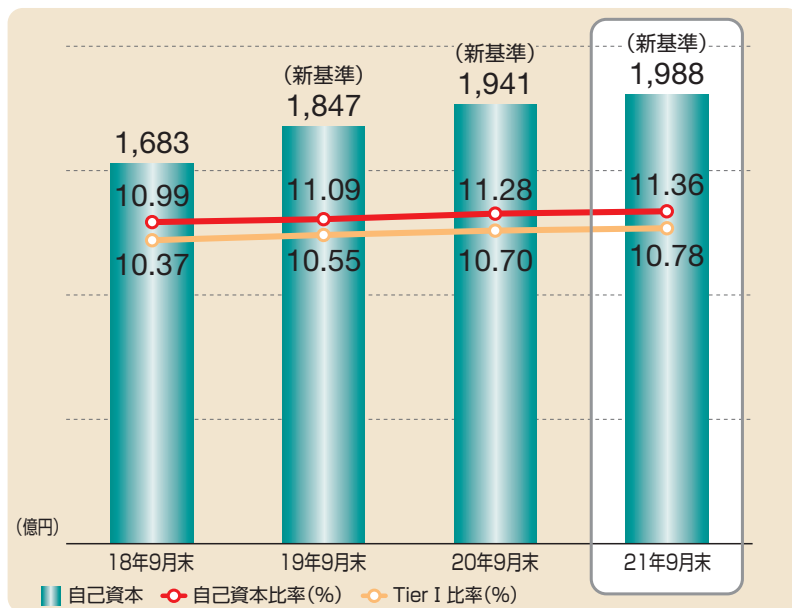
中間純利益につきましては、前年同期比11億円の減少となりました。



■ 一株当たり年間配当金

厳しい経済環境が続く中、当社のコアビジネスのひとつである個人ローンビジネス等が引き続き堅調に推移していることなどから、中間配当金につきましては、当初予定通り1株当たり6円50銭とさせていただきます。1株当たり年間配当金につきましては13円を予定しております。

今後も財務体質の強化を図るとともに、株主の皆さまへの利益還元を重要な経営課題のひとつとして、積極的に取り組んでまいります。



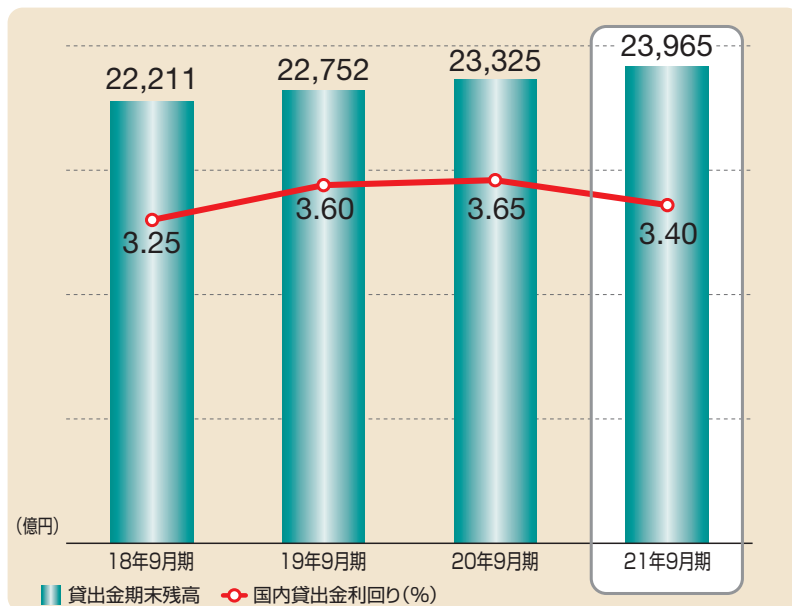
■ 自己資本／自己資本比率(国内基準)

経営の健全性を示す自己資本比率につきましては、利益の積み上げによる内部留保の順調な増加により、前年同期末比0.08%上昇し11.36%となり、引き続き高水準を維持しております。

自己資本は資本金、資本剰余金、利益剰余金等の基本的項目(Tier I)と一般貸倒引当金等の補完的項目(Tier II)により構成されています。

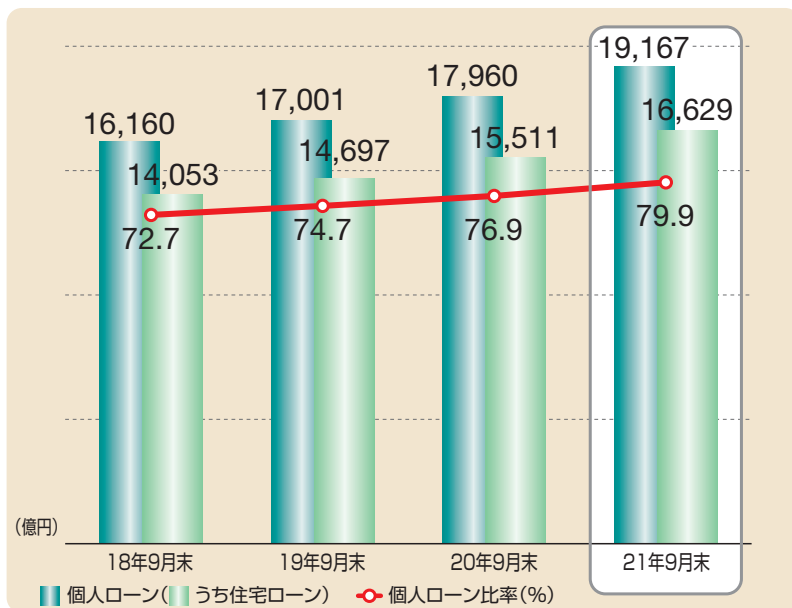
当社の補完的項目(Tier II)は一般貸倒引当金のみ計上しております。

自己資本比率
 = 自己資本額(基本的項目+補完的項目-控除項目) / リスクアセット × 100
 Tier I 比率
 = 自己資本額(基本的項目: Tier I) / リスクアセット × 100



■ 貸出金期末残高／国内貸出金利回り

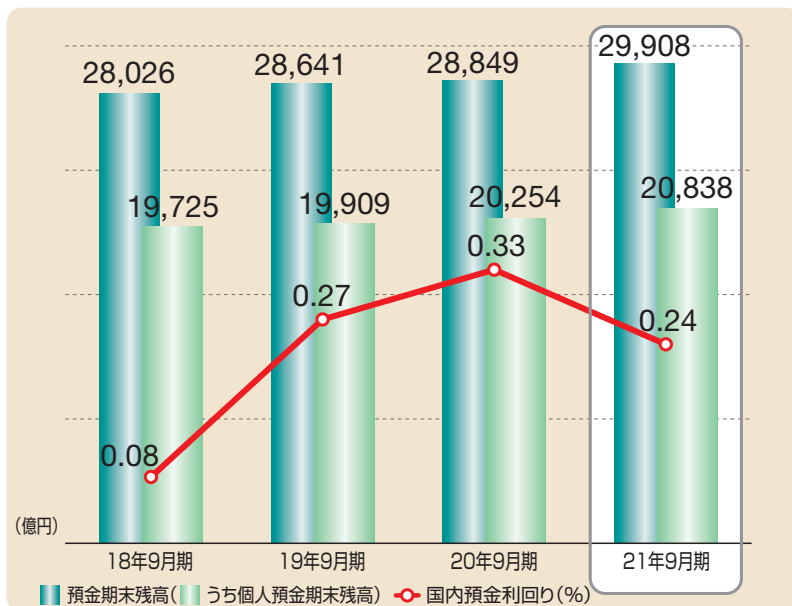
貸出金期末残高は、個人ローンの順調な増加により、前年同期末比640億円増加の2兆3,965億円となりました。また、国内貸出金利回りは、政策金利の引き下げに伴い、前年同期比0.25%低下し3.40%となりました。



個人ローンにつきましては、消費マインドの冷え込みに伴う住宅の買い控え等、市場環境が厳しい中、前年同期末比1,207億円増加し、1兆9,167億円となりました。

住宅ローン期末残高は、前年同期末比1,117億円増加し、1兆6,629億円となりました。

総貸出金に占める個人ローンの比率は79.9%となりました。

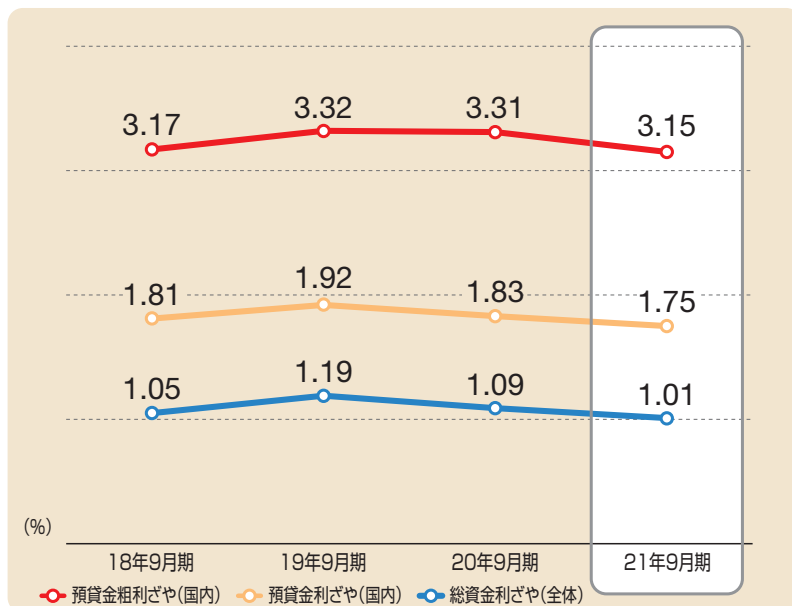


預金期末残高は、個人預金の増加を主因に前年同期末比1,059億円増加し、2兆9,908億円となりました。

個人預金期末残高は、前年同期末比584億円増加し、2兆838億円となりました。

国内預金利回りは、前年同期比0.09%低下し、0.24%となりました。

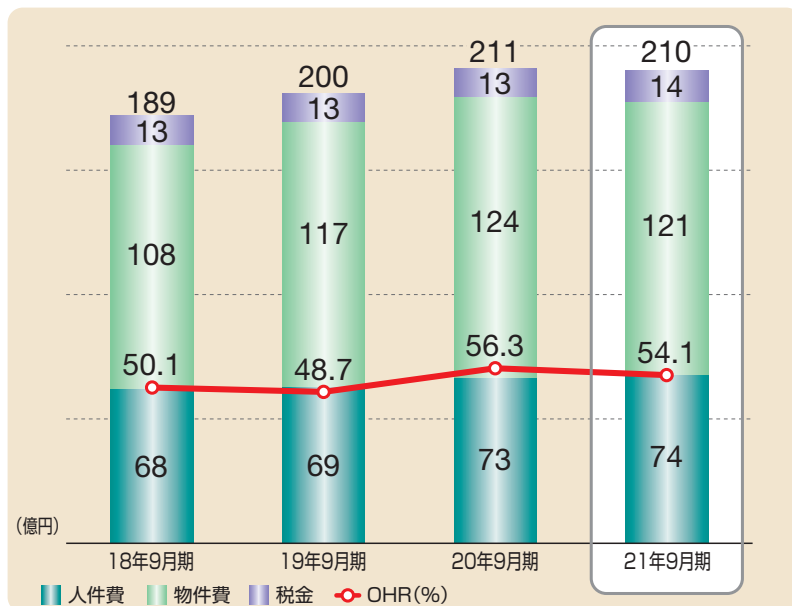
営業の概況



■ 預貸金粗利ざや(国内) / 預貸金利ざや(国内) / 総資金利ざや(全体)

預貸金粗利ざやは、貸出金利回りから預金利回りを控除した、銀行における主要事業の収益性を表すものです。預貸金利ざやは、預貸金粗利ざやからさらに経費率を控除したものです。総資金利ざやは、資金運用全体と資金調達全体の利回りの差を表すものです。

総資金利ざや(全体)は、政策金利引下げに伴う資金運用利回りの低下等により、前年同期比0.08%低下しましたが、1%超と、引き続き高い収益性を維持しております。

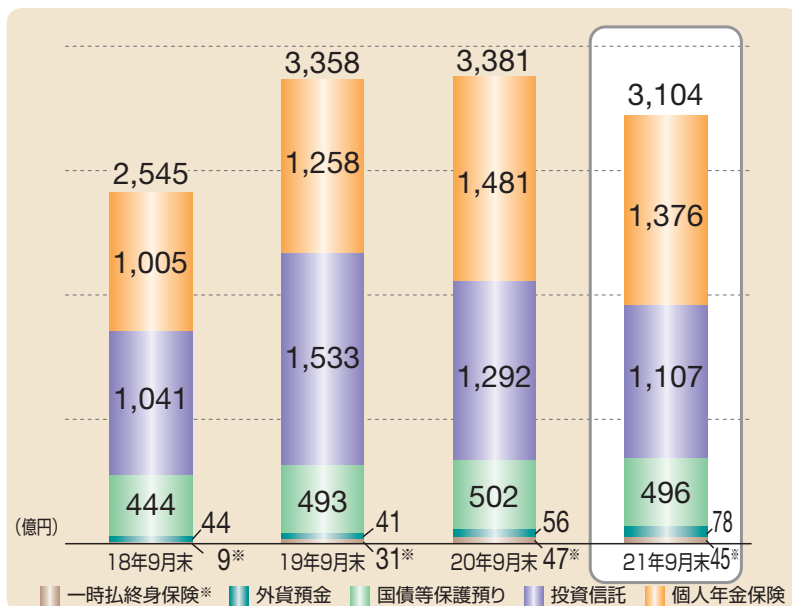


■ 経費 / OHR

経費は、新店舗設置等の営業強化に伴う費用は増加しましたが、採算性を重視し、コストコントロールを進めた結果、前年同期比1億円の減少となりました。

業務の効率性を示す指標であるOHR(オーバーヘッドレシオ)は、54.1%となりました。

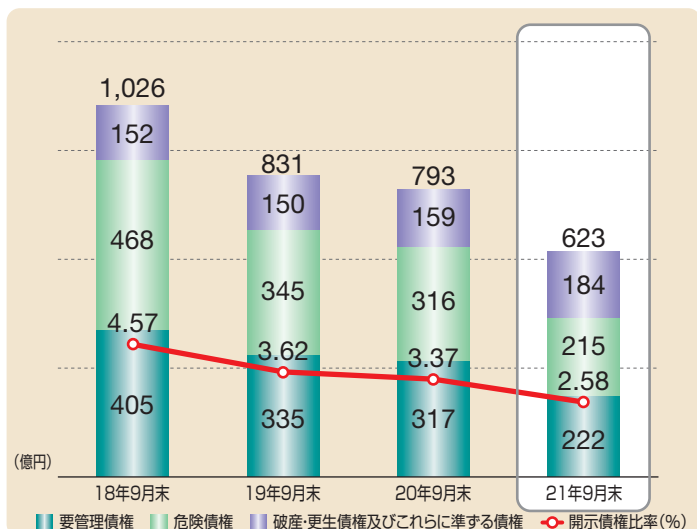
OHR(オーバーヘッドレシオ(%)) = 経費 / 業務粗利益 × 100



個人預り資産残高(投資性商品)

個人預り資産(投資性商品)の期末残高は、株式市場の回復が遅れる中、お客さまのリスク回避志向の高まりにより、投資信託を中心に前年同期末比277億円減少しました。

不良債権の状況



金融再生法開示債権残高・比率の推移

厳しい経済環境が続く中、より一層の資産の健全化を図るため、迅速な処理を進める一方、お取引先の経営改善支援にも積極的に取り組みました結果、開示債権額は170億円減少し623億円となりました。

総与信額に対する開示債権比率は、前年同期末比0.79%低下し、2.58%となりました。

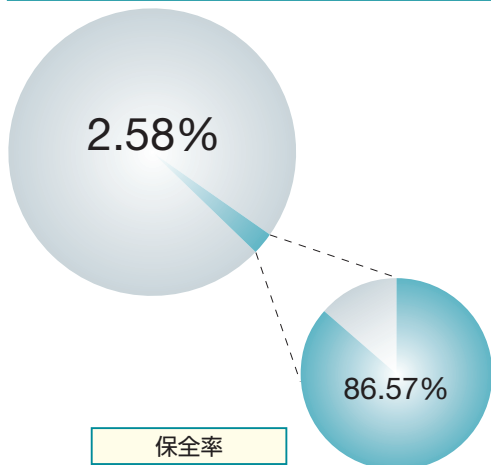
開示債権比率(%) = 開示債権残高 / 総与信残高 × 100

不良債権の状況

金融再生法に基づく開示債権

対象：要管理債権は貸出金のみ、それ以外は貸出金等と信関連債権

総与信残高に占める比率

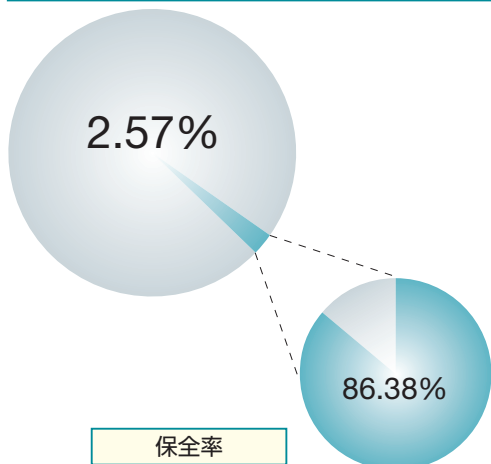


		担保・保証	引当額	保全率
破産・更生債権及びこれらに準ずる債権	184億円	126億円	58億円	100.00%
危険債権	215億円	173億円	32億円	95.60%
要管理債権	222億円	130億円	17億円	66.64%
合計	623億円	430億円	108億円	86.57%
正常債権	2兆3,524億円			
総与信残高	2兆4,147億円			

リスク管理債権

対象：貸出金

貸出金残高に占める比率



破綻先債権	29億円
延滞債権	364億円
3ヶ月以上延滞債権	14億円
貸出条件緩和債権	207億円
合計	616億円

貸出金残高(未残) 2兆3,965億円

自己査定における債務者区分

対象：貸出金等と信関連債権

破綻先	30億円
実質破綻先	154億円
破綻懸念先	215億円
要注意先	
要管理先	365億円
要管理先以外の要注意先	2,348億円
正常先	2兆1,032億円
総与信残高	2兆4,147億円

※貸出金等と信関連債権：貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息・当社保証付私募債

財務情報

中間連結貸借対照表 (平成21年9月30日現在)

(単位：百万円)

科目	金額
(資産の部)	
現金預け金	46,869
コールローン及び買入手形	239,000
商品有価証券	110
金銭の信託	1,730
有価証券	429,911
貸出金	2,393,265
外国為替	8,964
リース債権及びリース投資資産	6,513
その他資産	49,243
有形固定資産	35,613
無形固定資産	4,374
繰延税金資産	22,301
支払承諾見返	4,969
貸倒引当金	△25,993
資産の部合計	3,216,874

科目	金額
(負債の部)	
預金	2,989,249
借入金	4,342
外国為替	3
その他負債	20,276
賞与引当金	636
退職給付引当金	140
役員退職慰労引当金	2,386
睡眠預金払戻損失引当金	288
偶発損失引当金	106
支払承諾	4,969
負債の部合計	3,022,399
(純資産の部)	
資本金	30,043
資本剰余金	19,501
利益剰余金	143,791
自己株式	△1,824
株主資本合計	191,512
その他有価証券評価差額金	1,458
繰延ヘッジ損益	△0
評価・換算差額等合計	1,457
新株予約権	506
少数株主持分	998
純資産の部合計	194,474
負債及び純資産の部合計	3,216,874

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書 (平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
経常収益	52,916
資金運用収益	42,317
貸出金利息	40,556
有価証券利息配当金	1,531
役務取引等収益	5,867
その他業務収益	4,403
その他経常収益	328
経常費用	42,067
資金調達費用	3,714
預金利息	3,550
役務取引等費用	5,390
その他業務費用	2,208
営業経費	21,765
その他経常費用	8,988
経常利益	10,849

科目	金額
特別利益	952
固定資産処分益	79
償却債権取立益	873
特別損失	104
固定資産処分損	104
税金等調整前中間純利益	11,698
法人税、住民税及び事業税	2,990
法人税等調整額	1,805
法人税等合計	4,796
少数株主利益	44
中間純利益	6,856

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書 (平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
株主資本	
資本金	
前期末残高	30,043
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	30,043
資本剰余金	
前期末残高	19,512
当中間期変動額	
自己株式の処分	△3
自己株式の消却	△6
当中間期変動額合計	△10
当中間期末残高	19,501
利益剰余金	
前期末残高	144,459
当中間期変動額	
剰余金の配当	△1,682
中間純利益	6,856
自己株式の消却	△5,842
当中間期変動額合計	△667
当中間期末残高	143,791
自己株式	
前期末残高	△5,336
当中間期変動額	
自己株式の取得	△2,405
自己株式の処分	68
自己株式の消却	5,849
当中間期変動額合計	3,512
当中間期末残高	△1,824
株主資本合計	
前期末残高	188,678
当中間期変動額	
剰余金の配当	△1,682
中間純利益	6,856
自己株式の取得	△2,405
自己株式の処分	64
自己株式の消却	—
当中間期変動額合計	2,833
当中間期末残高	191,512

科 目	金 額
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	
前期末残高	△2,155
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	3,613
当中間期変動額合計	3,613
当中間期末残高	1,458
繰延ヘッジ損益	
前期末残高	△29
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	29
当中間期変動額合計	29
当中間期末残高	△0
評価・換算差額等合計	
前期末残高	△2,184
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	3,642
当中間期変動額合計	3,642
当中間期末残高	1,457
新株予約権	
前期末残高	427
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	78
当中間期変動額合計	78
当中間期末残高	506
少数株主持分	
前期末残高	946
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	52
当中間期変動額合計	52
当中間期末残高	998
純資産合計	
前期末残高	187,867
当中間期変動額	
剰余金の配当	△1,682
中間純利益	6,856
自己株式の取得	△2,405
自己株式の処分	64
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	3,773
当中間期変動額合計	6,607
当中間期末残高	194,474

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間貸借対照表(平成21年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	46,682	預金	2,990,825
コールローン	239,000	外国為替	3
商品有価証券	110	その他負債	16,386
金銭の信託	1,730	賞与引当金	582
有価証券	429,869	役員退職慰労引当金	2,379
貸出金	2,396,557	睡眠預金払戻損失引当金	288
外国為替	8,964	偶発損失引当金	106
その他資産	41,667	支払承諾	4,974
有形固定資産	35,170	負債の部合計	3,015,547
無形固定資産	4,329	(純資産の部)	
繰延税金資産	21,478	資本金	30,043
支払承諾見返	4,974	資本剰余金	18,585
貸倒引当金	△22,900	資本準備金	18,585
		利益剰余金	143,326
		利益準備金	30,043
		その他利益剰余金	113,282
		別途積立金	103,032
		繰越利益剰余金	10,250
		自己株式	△1,824
資産の部合計	3,207,636	株主資本合計	190,131
		その他有価証券評価差額金	1,448
		繰延ヘッジ損益	3
		評価・換算差額等合計	1,451
		新株予約権	506
		純資産の部合計	192,089
		負債及び純資産の部合計	3,207,636

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書 (平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
経常収益	48,932
資金運用収益	41,008
貸出金利息	39,260
有価証券利息配当金	1,519
役務取引等収益	5,529
その他業務収益	2,111
その他経常収益	283
経常費用	38,597
資金調達費用	3,682
預金利息	3,550
役務取引等費用	5,883
その他業務費用	277
営業経費	21,093
その他経常費用	7,660
経常利益	10,335

科 目	金 額
特別利益	951
特別損失	104
税引前中間純利益	11,182
法人税、住民税及び事業税	2,811
法人税等調整額	1,716
法人税等合計	4,527
中間純利益	6,654

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書 (平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
株主資本	
資本金	
前期末残高	30,043
当中間期変動額	—
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	30,043
資本剰余金	
資本準備金	
前期末残高	18,585
当中間期変動額	—
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	18,585
その他資本剰余金	
前期末残高	10
当中間期変動額	—
自己株式の処分	△3
自己株式の消却	△6
当中間期変動額合計	△10
当中間期末残高	—
資本剰余金合計	
前期末残高	18,596
当中間期変動額	—
自己株式の処分	△3
自己株式の消却	△6
当中間期変動額合計	△10
当中間期末残高	18,585
利益剰余金	
利益準備金	
前期末残高	30,043
当中間期変動額	—
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	30,043
その他利益剰余金	
別途積立金	
前期末残高	101,532
当中間期変動額	—
別途積立金の積立	1,500
当中間期変動額合計	1,500
当中間期末残高	103,032

科目	金額
繰越利益剰余金	
前期末残高	12,620
当中間期変動額	—
剰余金の配当	△1,682
中間純利益	6,654
別途積立金の積立	△1,500
自己株式の消却	△5,842
当中間期変動額合計	△2,369
当中間期末残高	10,250
利益剰余金合計	
前期末残高	144,196
当中間期変動額	—
剰余金の配当	△1,682
中間純利益	6,654
自己株式の消却	△5,842
別途積立金の積立	—
当中間期変動額合計	△869
当中間期末残高	143,326
自己株式	
前期末残高	△5,336
当中間期変動額	—
自己株式の取得	△2,405
自己株式の処分	68
自己株式の消却	5,849
当中間期変動額合計	3,512
当中間期末残高	△1,824
株主資本合計	
前期末残高	187,499
当中間期変動額	—
剰余金の配当	△1,682
中間純利益	6,654
自己株式の取得	△2,405
自己株式の処分	64
自己株式の消却	—
当中間期変動額合計	2,631
当中間期末残高	190,131

科目	金額
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	
前期末残高	△2,155
当中間期変動額	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,603
当中間期変動額合計	3,603
当中間期末残高	1,448
繰延ヘッジ損益	
前期末残高	△27
当中間期変動額	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	31
当中間期変動額合計	31
当中間期末残高	3
評価・換算差額等合計	
前期末残高	△2,183
当中間期変動額	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,635
当中間期変動額合計	3,635
当中間期末残高	1,451
新株予約権	
前期末残高	427
当中間期変動額	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	78
当中間期変動額合計	78
当中間期末残高	506
純資産合計	
前期末残高	185,743
当中間期変動額	—
剰余金の配当	△1,682
中間純利益	6,654
自己株式の取得	△2,405
自己株式の処分	64
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,713
当中間期変動額合計	6,345
当中間期末残高	192,089

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式についてのご案内

◇ 決算日

毎年3月31日をもって決算を行います。

◇ 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

◇ 基準日

定時株主総会については、毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

◇ 剰余金配当基準日

3月31日(期末配当)

9月30日(中間配当)

そのほか、当社が定めた基準日

◇ 公告の方法

電子公告といたします。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。なお、銀行法第20条6項の規定による決算公告につきましては、当社ホームページの会社情報・IR情報欄の[決算公告]欄に掲載いたします。

◇ 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

日本証券代行株式会社

同事務取扱場所

東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号

日本証券代行株式会社 本店

同連絡先

〒137-8650

東京都江東区塩浜二丁目8番18号

日本証券代行株式会社 代理人部

電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)

特別口座でのお手続き用紙のご請求をインターネットでも受付いたしております。

ホームページアドレス

<http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

◇ お知らせ

(1) お届け内容(ご住所、配当金振込先など)の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。

特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせ下さい。

(2) 配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。

また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせ下さい。

(3) 未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人日本証券代行株式会社までお問い合わせ下さい。

(4) 単元未満株式(1,000株未満の株式)の買取・買増請求について

一般口座の株主の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。

特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせ下さい。

(5) 特別口座から一般口座への振替申請手続きについて

特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせ下さい。

注) 特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社に一般口座を開設(既に開設されている場合不要)し、特別口座から一般口座へ振替申請を行って下さい。

トピックス

「エコ店舗」第一号 修善寺支店 リニューアル・オープン

地球環境に配慮した「エコ店舗」をコンセプトに修善寺支店をリニューアル・オープンいたしました。

駐車場壁面の緑化、消費電力が少なく寿命が長いLED照明器具の導入、ソーラー発電式外灯の設置、店舗外部でのECO啓発掲示版の表示など環境問題に積極的に対応しています。さらに環境だけでなく、お客さまにも優しい店舗を目指し、車イスのままお使いいただけるATMや記帳台、杖ホルダーなどのユニバーサルデザインも導入しました。

当社は今後も環境やお客さまに優しい、気配りが感じられる店舗作りを目指してまいります。



スルガ銀行は「SURUGA ECO ACTION」に取り組んでいます



環境関連金融商品の取扱い

社会貢献活動の実施

エコオフィス化の推進

環境に関する啓蒙活動

お客さまの夢の実現のお手伝いを通じて、ステークホルダーの期待に応え社会的責任を果たすため、環境活動に対するアクションを積極的に行い、スルガ銀行全体で国の施策である「チーム・マイナス6%」の実現を目指します。

- ・環境にやさしいサービス・商品をご提案します
- ・神奈川県と連携しエコファイナンスプロジェクトを推進します
- ・カーボンオフセットによるCO₂排出量削減に取り組みます
- ・ESCO事業による省エネ化を推進します

「SURUGA ECO ACTION」は、環境活動に対する当社の宣言であり、環境活動を4つの分野に分け、それぞれに取り組んでおります。各分野に積極的に取り組むことで、社会の一員としての当社の役割を果たしてまいりたいと思っております。



「ANA支店 マイル付き定期預金」のお取扱い開始

開設5周年を記念し、お預け入れ10万円ごとに60マイルをプレゼントする「マイル付き定期預金」のお取扱いを7月6日より開始いたしました。

今回のお取扱い開始により、同店では「スペシャルギフト付き定期預金」、「ジャンボ宝くじ付き定期預金」と合わせて合計3種類の定期預金のラインナップの中からお客さまのニーズに合わせてお選びいただけます。

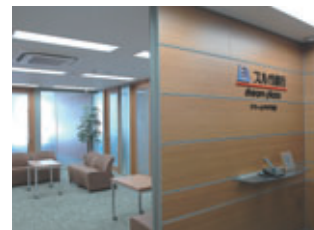
※「ANA支店」は平成16年4月全日本空輸株式会社と提携し設立した、当社が運営するインターネット支店です。
TEL 0120-029-589(月～金曜日(祝日を除く)9:30～17:00)
URL <http://www.surugabank.co.jp/ana/>



京都支店およびドリームプラザ京都オープン

平成21年4月22日「京都支店」および「ドリームプラザ京都」がオープンいたしました。

商業・文化の中心地である各エリアを中心に、当社のコア事業である住宅ローン、投資信託等の資産運用のご相談をはじめとして、多様化するお客さまのライフ&マネープラン全般をサポートしてまいります。



自己株式の取得

平成21年2月25日から5月18日までに自己株式を7,541千株取得し、8月に消却いたしました。

また、平成21年10月1日から平成22年3月23日までの予定で、自己株式をさらに6,500千株を上限に、取得してまいります。

今後も資本効率の向上を通じ、株主の皆さまへの利益還元を図ってまいります。

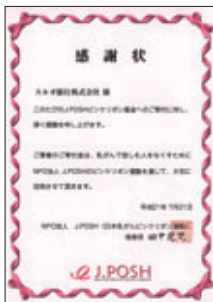
CSR 社会・地域とのつながり

当社は社会の一員としての役割や責任を認識し、お客さま、株主さま、地域社会、社員といった各ステークホルダーのご期待に応え、継続的に社会的責任を果たしてまいります。

「ピンクリボン運動」をサポート

当社はJ.POSHオフィシャルサポーターとして、平成19年12月よりATM時間外手数料の一部金額を「J.POSHピンクリボン基金」に寄付しています。

このたび7月21日に平成20年12月から平成21年5月末までの6ヶ月分を贈呈させていただきました。今回で3回目の贈呈となります。



24時間テレビ「愛は地球を救う」への協賛

社会貢献活動の一環として平成6年より日本テレビの24時間テレビ「愛は地球を救う」へボランティア協賛しています。

今年も社内公募によるボランティア約30名が街頭募金活動を行い、例年にも増して多くの方の善意をお預かりすることができました。



静岡県内大学生 インターンシップ開催

平成18年より日本大学国際関係学部および静岡県立大学の学生を対象にインターンシップを開催しています。

今年も5名の学生が10日間の日程で当社の本部や営業店などで銀行業務を学びました。



静岡県立大学地域経営研究センターに寄付

静岡県立大学の地域経営研究センターに寄付をさせていただきました。寄付金は同センターが企画するセミナーや、県内地域医療体制の研究費、遠隔講義システムの実験費等に充てられます。

この活動は平成16年より行っており、今回で6回目となります。



国際交流支援事業（海外研修・研究等助成事業）助成金を交付～財団法人企業経営研究所～

この事業は、静岡県内の各学校等で教育指導に当たっている教職員の方々に、海外で技術・技能・知識等を修得・研究し、子供たちに夢や感動を伝え、分かち合うことを志す方を対象に、毎年実施しています。



「ベルナール・ビュフェってどんなひと？」～ベルナール・ビュフェ美術館～（7月18日～9月13日開催）

ビュフェ子ども美術館開館10周年を記念して、ビュフェの絵とじっくり対話し、より深い鑑賞ができるよう、「親子で楽しむ展覧会 ベルナール・ビュフェってどんなひと？」を開催いたしました。また、同時に、過去10年間のワークショップの作品や写真パネルを展示し、多彩な活動を振り返りました。



サッカーの夢をカタチに「I DREAM」

当社はサッカーに関わる人々の〈夢をかたちに〉するお手伝いをさせていただいています。

「第89回天皇杯全日本サッカー選手権大会」特別協賛

日本サッカー界において最も権威と伝統があり、真の「日本のサッカーチーム」を決する国内唯一の大会である本大会に、昨年度に引き続き特別協賛しています。



「スルガ銀行チャンピオンシップ2009 OITA Jリーグヤマザキナビスコカップ／コパ・スタメリカーナ王者決定戦」プレゼンティングスポンサー協賛

今回で2回目となる「Jリーグヤマザキナビスコカップ」王者と、南米のクラブ選手権のひとつ「コパ・スタメリカーナ」王者が対戦する国際大会にプレゼンティングスポンサーとして協賛しています。第2回大会は平成21年8月5日九州石油ドーム（大分県）で行われました。



「SURUGA bank CUP フットサルフェスタ」特別協賛

本大会は今年度記念すべき第1回大会が開催された、社会人限定のフットサル大会です。第2回大会は平成21年11月15日から12月26日に開催されます。

この大会の特別協賛という活動を通じ、サッカーだけでなく、フットサルを楽しむ社会人の皆さまの「夢」を応援してまいります。



「SURUGA CUP」へのスポンサー協賛

地域社会のスポーツ振興をお手伝いするため、「スルガカップ静岡県ユース(U-15)サッカー選手権大会」「スルガカップ静岡県ユースリーグ」「スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会(天皇杯全日本サッカー選手権大会静岡県予選)」にスポンサー協賛しています。



静岡サッカー資料館『静岡サッカーミュージアム』

当資料館はサッカー王国静岡の歴史を後世に伝えていくため、静岡サッカーの栄光と歴史をわかりやすく紹介しています。



TEL 055-989-9300
URL <http://www.shizuoka-fm.jp/>

I DREAM スルガ銀行

わたしたちはサッカーから人生まで、すべての夢のサポーター。
あなたのゴールを、アシストします。

「I DREAM」
詳細はインターネット
ホームページをご覧ください。
<http://www.idream-jp.com/>



主なインターネット支店一覧

銀行取引でマイルが貯まる全く新しいマイレージ&バンキングスタイル

ANA支店

http://www.surugabank.co.jp/ana/
フリーダイヤル/0120-029-589
(海外から 055-98-02988)
お電話承り時間
9:30~17:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



大好評の宝くじ付き商品をご提供

ドリームダイレクト支店

http://www.surugabank.co.jp/dream/
フリーダイヤル/0120-86-1689
お電話承り時間
9:00~17:00 (月~土曜日) (祝日を除く)



OCN会員の方専用の金融サービスが充実

OCN支店

http://www.surugabank.co.jp/ocn/
フリーダイヤル/0120-005-175
お電話承り時間
9:00~17:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



ゆうちょ銀行でお申し込みできるスルガ銀行のローンお取引店

ゆうちょ専用支店

http://www.surugabank.co.jp/yb/
フリーダイヤル/0120-745-600
お電話承り時間
9:00~17:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



女性向けのバンキングサイト

ソネット支店

http://www.surugabank.co.jp/so-net/
フリーダイヤル/0120-50-2189
お電話承り時間
9:00~17:00 (月~土曜日) (祝日を除く)



ローン中心のダイレクトバンキング

ダイレクトワン支店

http://www.surugabank.co.jp/directone/
フリーダイヤル/0120-60-1616
お電話承り時間
10:00~19:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



インターネットを活用した先進の金融サービスをご提供

ダイレクトバンク支店

http://www.surugabank.co.jp/directbank/
フリーダイヤル/0120-708-807
お電話承り時間
9:00~17:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



付加価値の高いビジネスローンサービスをご提供

イービジネスダイレクト支店

http://www.surugabank.co.jp/ebusinessdirect/
フリーダイヤル/0120-185-285
お電話承り時間
10:00~18:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



ネットライフをもっとアクティブに 各種金融サービスをご提供

ネットバンク支店

http://www.surugabank.co.jp/netbank/
フリーダイヤル/0120-55-4189
お電話承り時間
9:00~17:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



(平成21年9月30日現在)

営業店舗網 (127か店) (平成21年9月30日現在)

●静岡県 (78か店)

- 9 E◎ 本店営業部
- 9 E◎ 沼津原町支店
- 9 E 徳倉支店
- 9 E◎ 沼津駅支店
- 9 E◎ 沼津大手町支店
- 5 沼津市役所出張所
- 8 E◎ 沼津港支店
- 9 E◎ 沼津南支店
- 8 E 沼津静浦支店
- 9 E◎ 沼津青野支店
- 9 E 沼津あしたか支店
- 9 E◎ 沼津セントラル支店
- 9 E◎ 三島支店
- 9 E◎ 三島セントラル支店
- 9 E◎ 三島西支店
- 9 E◎ 長泉支店
- 9 E ウェルディ長泉出張所
- ANA支店
- OCN支店
- ソネット支店
- ダイレクトバンク支店
- ドリームダイレクト支店
- ネットバンク支店
- マイ支店
- エスイーバンク支店
- ダイレクトワン支店
- イービジネスダイレクト支店
- タウンネットワーク支店
- ハウジングローン支店
- 9 E◎ 清水町支店
- 9 E◎ 大場支店
- 9 E◎ 伊豆長岡支店
- 9 E◎ 伊豆中央支店
- 8 E◎ 修善寺支店
- 8 E◎ 中伊豆支店
- 9 E◎ 熱海支店
- 9 E◎ 熱海駅支店
- 9 E◎ 伊東支店
- 9 E◎ 伊東駅支店
- 8 E◎ 下田支店
- 8 E◎ 松崎支店
- 8 E◎ 伊豆稲取支店
- 9 E◎ 御殿場駅支店
- 9 E◎ 御殿場西支店
- 9 E◎ 御殿場東支店
- 8 E◎ 裾野支店
- 9 E◎ 小山支店
- 9 E◎ 富士吉原支店
- 9 E 富士市役所前出張所
- 9 E◎ 富士支店
- 9 E◎ 富士鷹岡支店
- 8 E◎ 富士宮支店
- 8 E◎ 清水支店
- 8 E 興津支店
- 9 E◎ 清水駅支店
- 9 E◎ 清水三保支店
- 8 E 清水高橋支店
- 9 E◎ 草薙支店
- 9 E◎ 静岡支店
- 9 E◎ 静岡南支店
- 6 ◎ 静岡県庁支店
- 8 E◎ 伝馬町支店
- 9 E◎ 静岡東支店
- 8 E 静岡上土支店
- 8 E◎ 焼津支店
- 9 E◎ 岡部支店
- 9 E◎ 藤枝駅支店

- 8 E◎ 島田支店
- 9 E◎ 榛原支店
- 8 E◎ 相良支店
- 10 E◎ 金谷支店
- 9 E◎ 掛川支店
- 8 E◎ 袋井支店
- 8 E◎ 磐田支店
- 8 E 天竜支店
- 9 E◎ 浜松支店
- 8 E 浜松追分支店
- 8 E◎ 浜松北支店

●神奈川県 (36か店)

- 8 E◎ 横浜支店
- 6 神奈川県庁出張所
- 11 E◎ 横浜東口支店
- 11 E◎ 横浜日吉支店
- 9 E◎ 横浜戸塚支店
- 8 E◎ 横浜弥生台支店
- 8 E◎ 横浜若葉台支店
- 9 E◎ 横浜磯子支店
- 9 E◎ 横浜六ツ川支店
- 9 E◎ 横須賀支店
- 8 E◎ 横須賀武山支店
- 9 E◎ 久里浜支店
- 8 E◎ 三浦海岸支店
- 8 E◎ 鎌倉支店
- 9 E◎ 藤沢支店
- 8 E◎ 湘南ライフタウン支店
- 9 E◎ 湘南台支店
- 6 慶應義塾大学出張所
- 9 E◎ 辻堂支店
- 9 E◎ 茅ヶ崎支店
- 9 E◎ 茅ヶ崎鶴が台支店

- 8 E 浜見平支店
- 9 E◎ 平塚支店
- 9 E◎ 厚木支店
- 9 E◎ 厚木鷹尾支店
- 8 E◎ 相模原支店
- 8 E◎ 東林間支店
- 8 E◎ 中央林間支店
- 9 E◎ 海老名支店
- 9 E◎ 秦野支店
- 9 E◎ 小田原支店
- 9 E◎ 小田原東支店
- 8 E◎ 松田支店
- 8 E◎ 南足柄支店
- 9 E◎ 箱根支店
- 8 E 湯河原支店

●東京都 (5か店)

- 9 E◎ 東京支店
- 6 E◎ 渋谷支店
- 6 E◎ 新宿支店
- 7 E ミッドタウン支店
- ゆうちょ専用支店

●その他 (8か店)

- 6 札幌支店
- 6 仙台支店
- 6 大宮出張所
- 6 柏出張所
- 6 ◎ 名古屋支店
- 6 大阪支店
- 6 京都支店
- 6 福岡支店

店舗のご案内

◎印は外貨両替取扱店

○印は外貨両替取扱店（外貨現金売渡のみ）

E印はATM、土曜・日曜・祝日取扱店

（1/1～1/3および5/3～5/5を除く）

〈5/3～5/5のうち日曜日にあたる日は営業〉

- 5はATM平日17時まで取扱店
- 6はATM平日18時まで取扱店
- 7はATM平日19時まで取扱店
- 8はATM平日20時まで取扱店
- 9はATM平日21時まで取扱店
- 10はATM平日22時まで取扱店
- 11はATM平日23時まで取扱店

自動取引機（ATM）設置状況

●店舗内設置	113か所	337台
●店舗外設置	23,623か所	24,808台
（うちセブン銀行ATM	13,063か所	14,188台）
（うちイーネットATM	9,850か所	9,884台）
（うちタウンネット		
ワークサービスATM	534か所	534台）
●合計	23,736か所	25,145台
	（平成21年9月30日現在）	

ローンご相談窓口

ドリームプラザ日本橋	横須賀ハウジングローンセンター
ドリームプラザ渋谷	湘南ハウジングローンセンター
ドリームプラザ新宿	平塚ハウジングローンセンター
ドリームプラザ横浜	厚木ハウジングローンセンター
ドリームプラザ札幌	中央林間ハウジングローンセンター
ドリームプラザ仙台	小田原ハウジングローンセンター
ドリームプラザ大宮	三島ハウジングローンセンター
ドリームプラザ柏	富士ハウジングローンセンター
ドリームプラザ名古屋	静岡岡ハウジングローンセンター
ドリームプラザ大阪	藤枝ハウジングローンセンター
ドリームプラザ京都	浜松ハウジングローンセンター
ドリームプラザ福岡	ダイレクトハウジングローンセンター

資産運用ご相談窓口

ドリームサロン渋谷	ドリームサロン茅ヶ崎
ドリームサロン新宿	ドリームサロン小田原
ドリームサロン日本橋	ドリームサロン厚木
ドリームサロン横浜	清水ファイナンシャルプラザ
ドリームサロン藤沢	

銀行代理店（50か店）

銀行代理業者の商号

株式会社ゆうちょ銀行

銀行代理業務の概要

ゆうちょ銀行直営店50店舗においてスルガ銀行の住宅ローン等個人ローン業務に係る契約締結の媒介

●埼玉県（6か店）

さいたま支店

川越店

熊谷店

川口店

所沢店

越谷店

●千葉県（4か店）

船橋店

習志野店

柏店

八千代店

●神奈川県（8か店）

横浜店

都筑店

青葉台店

港北店

川崎店

登戸店

藤沢店

橋本店

●東京都（13か店）

本店

京橋店

芝店

浅草店

蒲田店

品川店

渋谷店

中野店

豊島店

赤羽店

練馬店

光が丘店

立川店

●岐阜県（1か店）

岐阜店

●愛知県（3か店）

名古屋支店

中川店

豊橋店

●三重県（1か店）

四日市店

●京都府（2か店）

京都店

伏見店

●大阪府（6か店）

大阪支店

大阪東店

堺店

吹田店

枚方店

布施店

●兵庫県（4か店）

神戸店

姫路店

尼崎店

宝塚店

●奈良県（1か店）

奈良店

●和歌山県（1か店）

和歌山店

ATMネットワークのご案内

入金も出金もできるATM



ゆうちょ銀行



セブン銀行



出金ができるATM



イオン銀行

最寄りのATMの情報が検索できます。

<http://www.surugabank.co.jp/surugabank/shiten/>

緊急連絡先のご案内

キャッシュカード・通帳・印鑑を紛失された際は、直ちに
お取引店または以下緊急サポートセンターへご連絡下さい。


スルガ銀行緊急サポートセンター

☎055-987-8182 24時間365日（有人受付）

同時に最寄りの警察（交番）にもお届け下さい。



詳しい内容、お問い合わせは

アクセス
センター  **0120-50-8689**

お電話 承り時間 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～19:00

ホーム
ページ www.surugabank.co.jp



JQA-QM4469
JQA-EM1256
JQA-IM0301
アクセスセンター